



「地域移行」で部活動の幅を広げる

大東市「メディア部」× 有名高校コラボ

3月9日(土) 12:00~15:30 メディア部の合同部活

大東市では、全国的に大きな課題となっている部活動について、今年度より地域移行への取組みを推進しています。特に「メディア部」では、単に部活動を地域で行うだけではなく、これまでの部活では実現できなかった新たな試みを取り入れ、地域移行の強みを活かした部活動の取組みに力を入れています。

これまで、「地域移行」の部活動の一環として、昨年は大東市内の高校生(野崎高校・四條畷学園)、大学生(大阪産業大学)とコラボ活動を実施。また活動の幅を広げるものとして、ラジオ大阪のCM作成や、四條畷警察の詐欺防止動画作成などの活動を行ってきました。

現在は、地域の枠を「大阪府外」にも広げた活動を企画しています。今年1月には地元ケーブルテレビ番組制作等の活動をしている愛知県の高校とオンラインで交流を図り、3月は放送・ラジオ・動画創作等の活動で3年連続全国大会に出場している「西宮今津高校 放送メディア部」と連携し、一緒に動画作成など活動の幅を広げる取組みを実施する予定です。



大東市メディア部：関西テレビ訪問時の様子

【西宮今津高校との合同部活の予定】

日時 3月9日(土) 時間 12:00~15:30

場所 大東市メディア部(大東市北条1丁目16番16号 いいもりぷらざ 視聴覚室)

内容 動画作成、効果的な声の出し方、朝日放送(ABC)のアナウンサー放送講座受講など

※以降も継続したコラボ活動を予定

大東市メディア部は、今後も「地域移行」の特色を活かし、通常の部活動の域を越え、地域に移行するだけでなく、その地域の幅を広げることで多くの刺激を受け、よりハイレベルな内容を学ぶことで、メディアに関する趣味や仕事の可能性を広げる機会とします。



西宮今津高校 放送メディア部

休日の活動取材希望される場合は、子どもたちのインタビュー・撮影の可否を確認いたしますので、事前にお知らせください。

【お問い合わせ先】

大東市教育委員会 学校教育政策部 指導・人権教育課 担当 中山・村島 TEL:072-870-9643

メディア部のこれまでの活動について

メディア部の活動(大東市立北条コミュニティセンター「いいもりぷらざ」大東市北条1丁目16番16号)令和5年4月に発足(部員20名で、声優志望10名、動画編集志望10名)。これまでの学校単位の部活動の枠を超え、幅を広げた活動を実施しています。以下は具体的な活動内容です。

- ・ 6月11日(日) 大阪府立野崎高等学校(大東市)の高校生と中学生と一緒に「魅せる動画」を作成
- ・ 7月9日(日) ESP エンタテイメント大阪専門学校による出張特別講座
- ・ 7月23日(日) 四條畷学園高等学校とのコラボレーション動画作成
- ・ 7月30日(日) ESP エンタテイメント大阪専門学校による出張特別講座
- ・ 8月5日(土) 大阪産業大学による Instagram 活用出張講座
- ・ 8月7日(月) ラジオ大阪社内見学(CM作成)
- ・ 8月20日(日) 四條畷警察からのオファーに応えよう(サポート詐欺防止動画作成)
- ・ 9月3日(日) ラジオ大阪出張レッスン(CMのつくり方)
- ・ 10月1日(日) ラジオ大阪 CM 録音
- ・ 10月14日(土) 関西テレビ 社内見学とニュース体験
- ・ 11月5日(日) 大阪アミューズメントメディア専門学校による出張特別講座
- ・ 12月3日(日) J:COM 出張特別講座(企画の立て方)
- ・ 12月25日(月) ラジオ大阪 ラジオ・チャリティー・ミュージックソン 番組出演
- ・ 1月20日(土) 愛知県の私立・星城高校とのオンライン交流
- ・ 2月4日(日) ラジオ大阪募金の回収(回収動画の作成)



ラジオ大阪の番組に出演

部活動の地域移行とは

少子化や教職員の働き方改革により、滑降での部活動の継続が困難になってきている中、国は部活動の指導を地域に担ってもらう仕組みづくりを進めています。これを部活動の地域移行と言います。

1 部活動の課題

部活動については、少子化が続く中での部活動の継続や、経験のない教員による指導や休日も含めた指導などの教員にかかる負担が全国的に大きな課題となっています。

そこで大東市においては、地域で持続可能な環境を整備し、子どもたちの体験機会を確保するとともに、これまでの部活動では実現しなかった新たな試みを積極的に取り入れ、地域移行の強みを活かした部活動に取り組んでいます。

具体には、各校の活動場所が市内1カ所になった点を活かし、各種メディアや高校・大学との連携を強化し、一部活では実現が困難な「実践に特化した充実した活動メニュー」を組むことで、質の高い部活動の提供を行っています。(上記の今後の活動を参照)

2 「部活動の地域移行」の取り組み

大東市では、部活動の地域移行に早期に取り組むべく、文化庁による「部活動の地域移行に向けた実証事業」にエントリーし(大阪府内では、大東市と泉大津市、大阪市の3市のみ)、運動部として剣道部、文化部としてメディア部を発足しています。特に、府内約450の全公立中学校の内、メディア部として活動を行っているのは大東市のみです。

3 メディア部の詳細

月に2回程度、動画や番組の作成・発信を行っています。部員は約20名で市内8中学校から、中学1年～中学3年の生徒が参加しています。指導者は、市内小学校でICT関連の指導員として勤務している人や、アニメーション関係の専門学校にて専門的に学ばれた人などが登録しています。また、

メディア部が活動している例はなく、地域移行を行っている市町村もほとんどが運動部であり、文化部の活動は数市のみと把握しています。

4 剣道部の詳細

大東市内の東(4校)と西(4校)で2チームが発足。活動場所は、東は深野中学校、西は南郷中学校を拠点としながら週に1回程度活動し、そのうち月に1回程度地域の高校等との合同練習などの交流を実施。指導者は、部活動指導員やボランティアで市内中学校での剣道の指導に携わっていただいている方などが登録しています。

